

グループ討議 課題

テーマ: 著作権ポリシーの確認について

グループ名 [2B]

2018年度機関リポジトリ新任担当者研修

JPCOAR オープンアクセスリポジトリ推進協会



課題

著作権ポリシーの確認が煩雑・困難

- 出版社・学協会等がサイトでポリシーを公開していない場合がある
- ポリシー確認サイト(SHERPA/RoMEO, SCPJ)に掲載がない場合、情報が古い場合がある
- 国内の出版社については、ポリシー情報共有の場がない
- 他言語の理解が困難

投稿規定の確認や、出版社・学協会等に直接確認など、
多くの人が時間や手間をかけ、ストレスを抱えながら業務を行っている！

解決策

確認したポリシーの記録・共有

私たちが確認した最新の情報を共有しよう！

- リポジトリ登録に必要な事項をわかりやすく記載
- 海外のポリシーについても日本語で
- 確認サイトにない出版社・学協会等についても情報共有

解決策

記録方法の一例

No.	掲載誌情報			掲載条件(著者最終版)								掲載条件(出版社版)		
	雑誌名	出版社	ISSN	著者版	エンバ ーゴ	CC	出版版へ のリンク	doi掲載	掲載誌書誌 事項の記述	付記すべき文言	その他	出版社版	エンバ ーゴ期間	CC
1	Journal of △△△	△△△	XXXX-XXXX	可(条件有)	12か月	記述無し	必要	記述無し	必要	"This is a post-peer-review, pre-copyedit version of an article published in"		不可	-	-
2	〇〇学会誌	〇〇学会	XXXX-XXXX	可(条件有)	なし	不要	不要	不要	必要	記述無し	事前に要照会で、許諾の文書が郵送	不可	-	-
3	□□ Reports	□□□	XXXX-XXXX	可(条件有)	なし	BY必要	必要	必要	必要	記述無し	著作権は著者が有する。CCは求めに応じて変更可。	可(条件有)	なし	BY必要

登録にあたっての基本的留意事項をわかりやすく簡潔に記載

海外のポリシーについても、日本語で記載

誰でも理解しやすい形で記録し蓄積、担当者間で共有する

効果

時間・労力の削減

効果範囲は使用するツールによって異なる？

ツール	公開対象	備考
PC	自分	○個別の案件に関する情報や不確定・非公式な情報等を含めた自由な記録が可能 ×情報の流通がない
NAS等	係内・館内	○個別の案件に関する情報や不確定・非公式な情報等を含めた自由な記録が可能 △情報の共有が非常に狭い範囲で完結する
インターネット (公開対象限定)	図書館業界内	○ある程度自由な情報の記録が可能 ○業界内での情報共有が可能
インターネット (完全公開)	世界	△不確定・非公式な情報は記録しづらい ○誰でも情報にアクセスできる